

バイオサイエンス学科 論文発表

【発表者について】 アンダーラインは本学教員および研究員、※は大学院生、卒研生または卒業生

題名	神経免疫から見えてきた自閉スペクトラム症克服への新たな展開
掲載雑誌	実験医学 (Experimental Medicine) (2018), Vol.36, No.3, 384-388.
著者	<u>内野茂夫</u> 【神経生物学研究室】
概要	自閉スペクトラム症 (ASD) は先天的な小児発達障害である。ASD患者では、神経回路の機能不全がもたらす高次脳機能障害とともに、免疫系の異常も見られることが多い。本論文では、ASDが示す高次脳機能障害と免疫系異常の関連性、さらには、免疫関連分子からみた創薬研究へのアプローチについて、最新の知見を紹介した。